電子入札システム
事前準備

平成 26 年 2 月

雲仙市

はじめに

雲仙市電子入札システムのご利用を始めるにあたり、事前準備をしていただく必要があります。以下の準備を全て実施しまして初めて電子入札システムを利用（入札案件に参加）できるようになります。それぞれの準備の詳細内容につきましては、各章を参照してください。

準備の流れ

1. パソコン、インターネット回線等の準備 2

2. 電子証明書（ＩＣカード）の準備 4

3. ＩＣカードリーダのセットアップ 5

4. 電子入札用登録番号等の確認 6

5. ＪａｖａＰｏｌｉｃｙの設定 7

6. パソコンの設定 8

7. 利用者登録 16

付録１．動作環境 25

1. パソコン、インターネット回線等の準備

電子入札システムを利用するためにはパソコンとインターネット回線が必要です。次に記します３つの場合に応じてそれぞれ準備をしてください。

（１）既に県や他市町の電子入札に参加されている場合

現在お使いのパソコン等をそのまま利用できます。新たに購入する必要はありません。

（２）パソコンはあるが、どの団体の電子入札にも参加したことがない場合

パソコンが電子入札システムに対応したものであるかどうか、「付録１．動作環境」を参照し確認してください。また、インターネット回線がない場合は準備してください。

（３）現在パソコンを持っていない。または電子入札用に追加で用意する場合

まずはパソコン等の機器を購入してください。あわせて、インターネット回線を契約していない場合はその準備も必要です。

電子入札を利用するうえで必要なパソコンの仕様は「付録１．動作環境」に記載しておりますが、新たに購入するうえでの主なポイントは以下となります。（平成 26 年 1 月時点）

・本体：Windows OS のパソコンであれば、デスクトップ型、ノートブック型の違いは問いません。Mac OS 等、他の OS が入ったパソコンは電子入札システムには対応しておりません。

・ＯＳ：新品を購入される場合は、必ず Windows 7 のパソコンを選択してください。**Windows 8 または 8.1 のパソコンは現在のところ電子入札システムには対応しておりませんのでご注意ください。**

・ＵＳＢ端子：電子入札用のＩＣカードリーダを接続するために、最低１つ以上の空きＵＳＢ端子が必要です。
・光学ドライブ：ＩＣカード、ＩＣカードリーダと同時に認証局から購入する電子入札用クライアントソフトウェアは基本的にＣＤ－ＲＯＭで提供されるため、ＣＤ－ＲＯＭ読取り機能を持つ光学ドライブを搭載したパソコンを選択してください。ただし、別途ＵＳＢ接続等の光学ドライブを使用される場合は本体に搭載されていなくても結構です。
・プリンター：無いと電子入札システムが利用できなくなることはありませんが、通知書等を印刷するために使用します。基本的に、パソコン本体とは別途購入となります。
・その他機器：スピーカー、マイク等、音声に関する機器は電子入札システムでは使用しませんので不要です。

＜インターネット回線について＞

電子入札システムはインターネットを利用しますので、パソコンがインターネットに接続されていることが必須条件となります。インターネット環境が無い場合は回線業者と契約し準備してください。回線の種別については、電子入札システムを快適に利用するためにも、光回線、ＡＤＳＬ回線などの高速なものを選択してください。

また、電子入札システムでは通知書の発行などのお知らせを電子メールで行いますので、インターネット接続の後、必ず電子メールを利用できるようにしてください。電子メール利用の設定について不明な場合は契約した回線業者（プロバイダ）やパソコンのメーカーにお問い合わせください。

2. 電子証明書（ＩＣカード）の準備

パソコンの準備ができましたら、次に電子証明書（ＩＣカード）およびＩＣカードリーダ装置、電子入札クライアントソフトウェアを準備します。次に記します２つの場合に応じてそれぞれ準備をしてください。

（１）既に県や他市町の電子入札に参加されている場合

現在お使いのＩＣカード等をそのまま利用できます。新たに購入する必要はありません。**ただし、ＩＣカードの名義人が雲仙市に入札参加資格登録している代表者氏名または受任者氏名と一致している必要があります。異なる場合は、各社の現状に合わせ、ＩＣカードを新規（追加）購入または入札参加資格申請内容の変更を行ってください。**

（２）新規または追加で電子証明書等を準備する場合

ＩＣカードや装置等について、次に記します民間認証局から購入してください。どの民間認証局を選択しても雲仙市電子入札システムは利用できます。

・（株）ＮＴＴネオメイト
URL　https://www.e-probatio.com
TEL　0120-851-240

・ジャパンネット（株）
URL　http://www.japannet.jp
TEL　03-3265-9256

・（株）帝国データバンク
URL　http://www.tdb.co.jp/typeA
TEL　0570-011999

・東北インフォメーション・システムズ（株）
URL　https://www.toinx.net/ebs/info.html
TEL　022-799-5566

・日本電子認証（株）
URL　http://www.ninsho.co.jp/aosign
TEL　0120-714-240

また、以下の民間認証局については現在、電子証明書発行を停止しておりますので、新規または追加でのＩＣカード購入はできません。

・（株）中電シーティーアイ
・日本商工会議所
・（株）ミロク情報サービス
・四国電力（株）

＜注意：準備にかかる期間について＞
電子証明書等の購入には概ね２週間程度の期間が必要となります。申込には登記事項証明書等の書類も必要になりますので、期間に余裕をもった準備をお願いします。実際にかかる期間や金額等は購入先の民間認証局に確認してください。

3. ＩＣカードリーダのセットアップ

民間認証局から購入した電子証明書（ＩＣカード）およびＩＣカードリーダ装置、電子入札クライアントソフトウェアをパソコンにセットアップしてください。手順は各民間認証局のマニュアルや取扱説明書に従います。**このセットアップ手順について、不明な部分の問い合わせは必ず購入した民間認証局に対して行ってください。雲仙市および電子調達コールセンターでは案内ができませんのでご注意ください。**

4. 電子入札用登録番号等の確認

雲仙市電子入札システムを使用するためには、電子入札用の登録番号等の情報が必要です。これらの情報は別途雲仙市が通知します。通知を受けていない場合は雲仙市にお問い合わせください。

通知された情報は後の利用者登録に必要となりますので、確実に保管してください。

5. ＪａｖａＰｏｌｉｃｙの設定

パソコンにセットアップした電子入札システム用クライアントソフトウェアに対して、雲仙市電子入札システムの Java ポリシーという情報を設定する必要があります。

Java ポリシーは国や地方自治体などの各団体が運用する電子入札システム毎に異なり、電子入札システムのアドレスの一部を設定します。

雲仙市電子入札システムの Java ポリシー（設定値）は以下となります。

https://www.ep-bid.supercals.jp/

※Java ポリシーに対する名前を入力する必要がある場合は、任意の名称を登録して結構です。（例：雲仙市電子入札システム）

Java ポリシーのパソコンへの設定方法ですが、ＩＣカード発行認証局毎に異なりますので、ここで手順を説明することはできません。**設定方法が不明な場合はＩＣカードを購入した認証局に問い合わせください。雲仙市および電子調達コールセンターでも案内できませんのでご注意ください。**

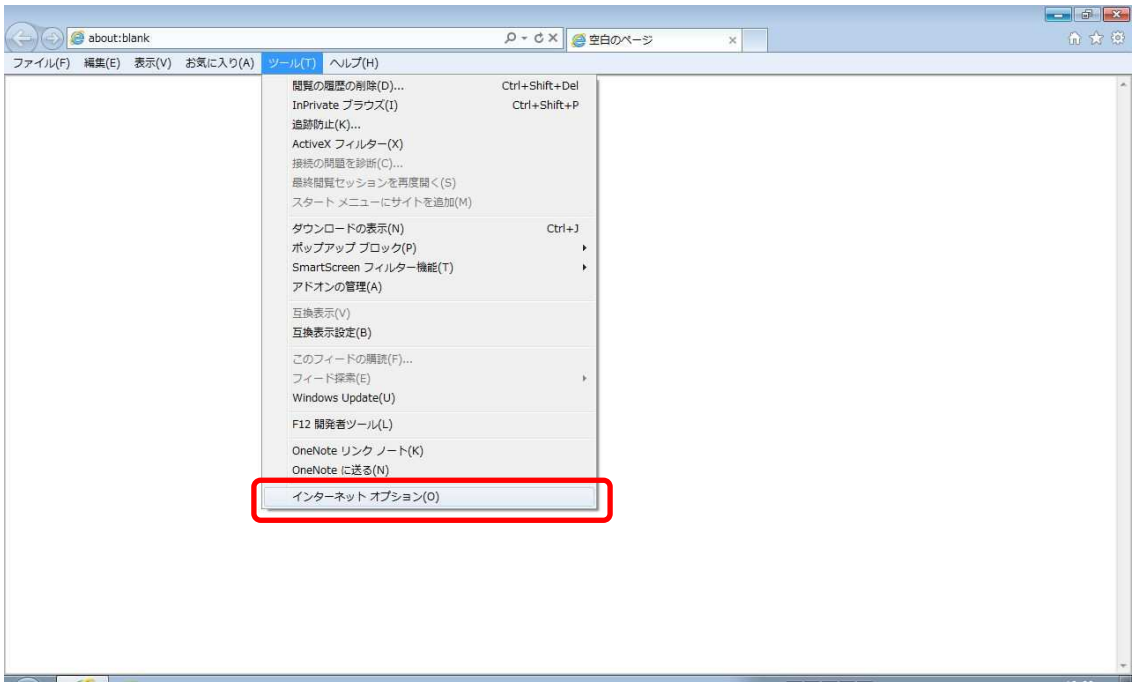
なお、参考までに代表的な民間認証局の Java ポリシーに関する案内ページのアドレスを以下に記します。

・ＮＴＴネオメイト（e-probatio）
https://www.e-probatio.com/support/setup/javapolicy/index.html
・ジャパンネット
http://www.japannet.jp/ca/support/setup.html
・帝国データバンク（TDB 電子認証サービス TypeA）
http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01a_06.html#q04
・東北インフォメーション・システムズ（TOiNX CERT）
https://www.toinx.net/ebs/support/tool02.html
・日本電子認証（AOSign サービス）
https://rep.ninsho.co.jp/aosign/forsubscriber/javapolicy/index.html

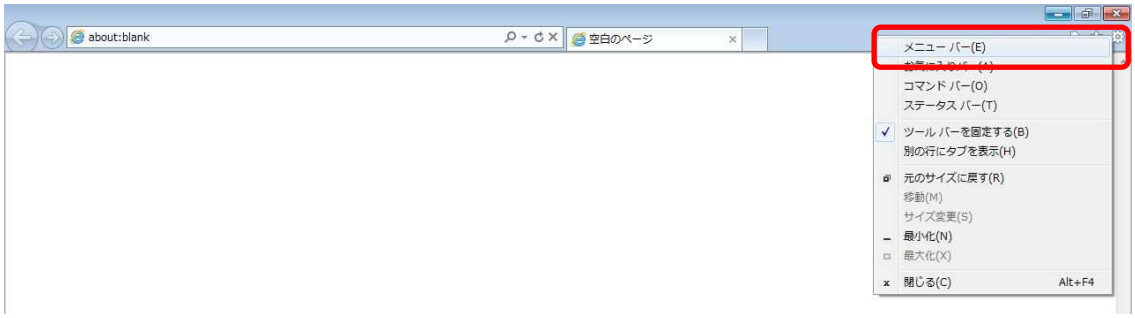
6. パソコンの設定

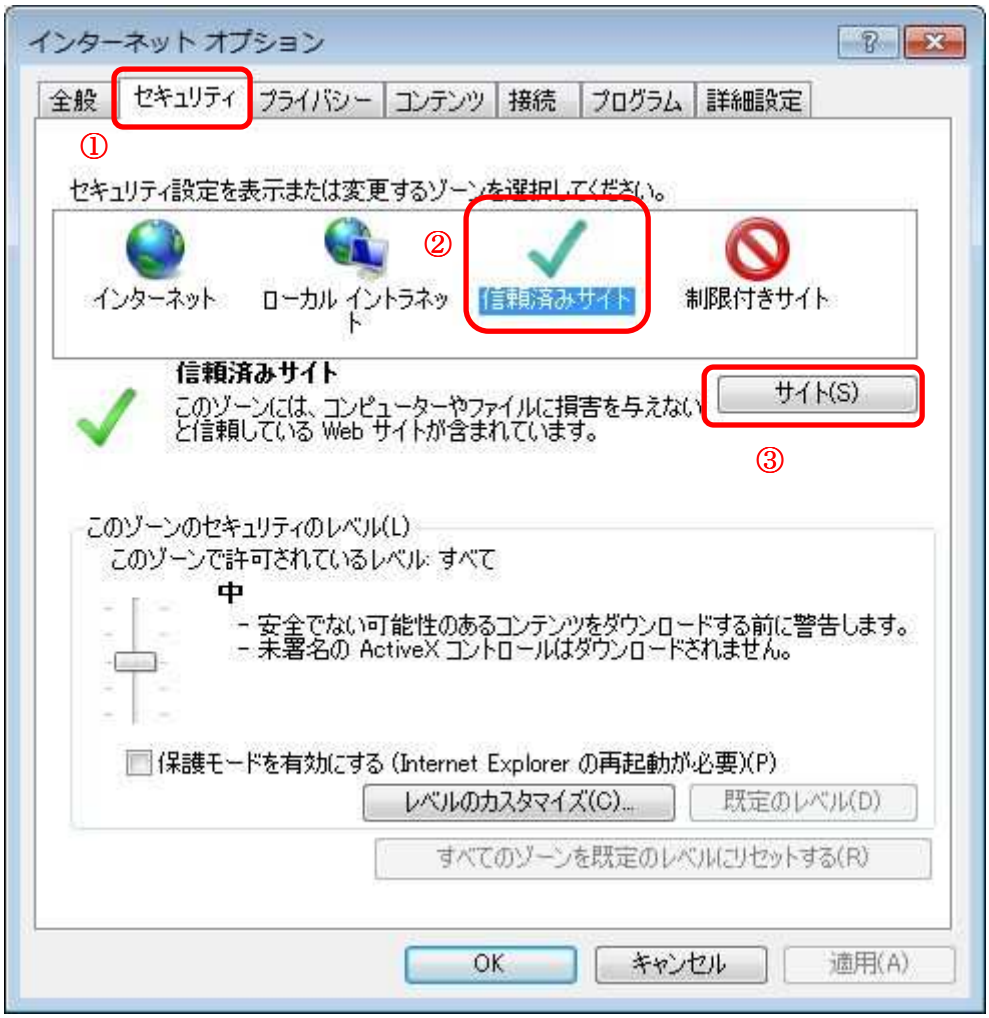
パソコンの Web ブラウザに雲仙市電子入札システムを正常に利用するための設定を行います。各設定の手順を次に記します。(画面は Windows7、Internet Explorer9 のものですが、他の環境でも同様の操作となります。)

（1）信頼済みサイトへの登録

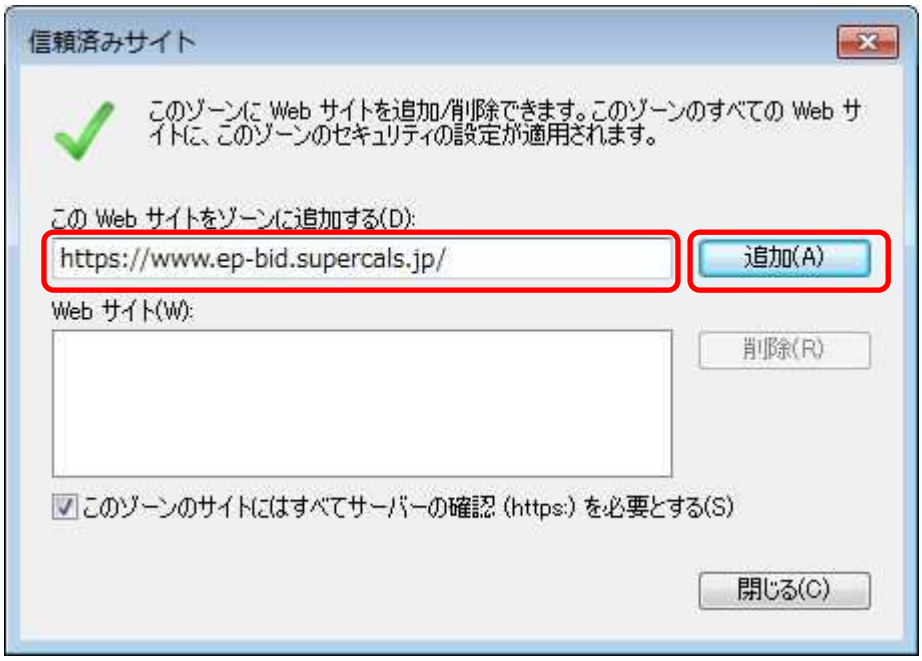


Internet Explorer のメニューバーより「ツール(T) 」-「インターネットオプション(O)」をクリックします。
メニューバーが初期表示されていない場合は以下のようにタブの右側あたりで右クリックし、「メニューバー(E)」をクリックして表示させます。





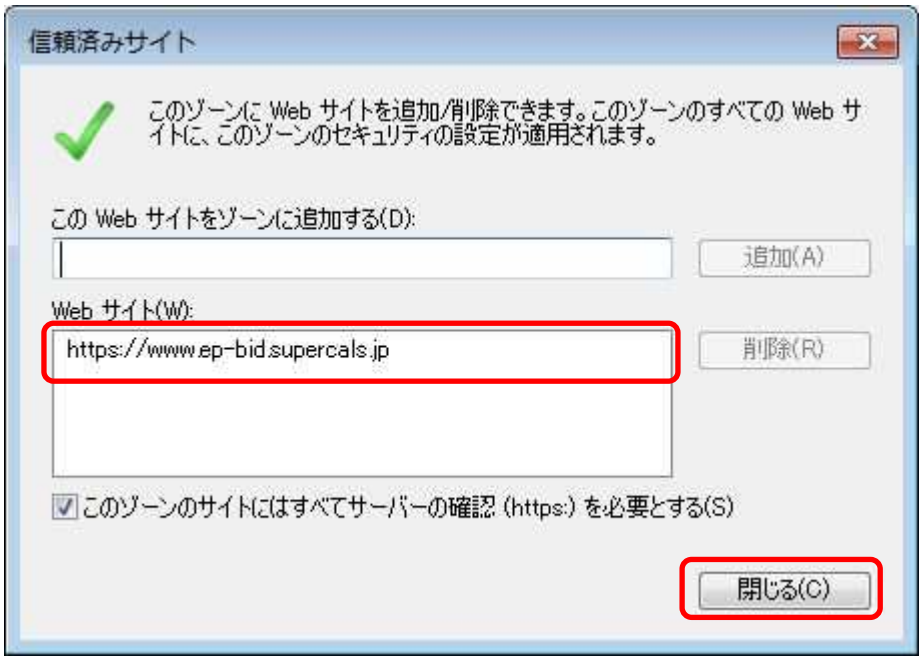
「インターネット オプション」画面が表示されましたら、上のとおり、①**「セキュリティ」タブ**、②**「信頼済みサイト」**、③**「サイト(S)」**ボタンの順にクリックします。



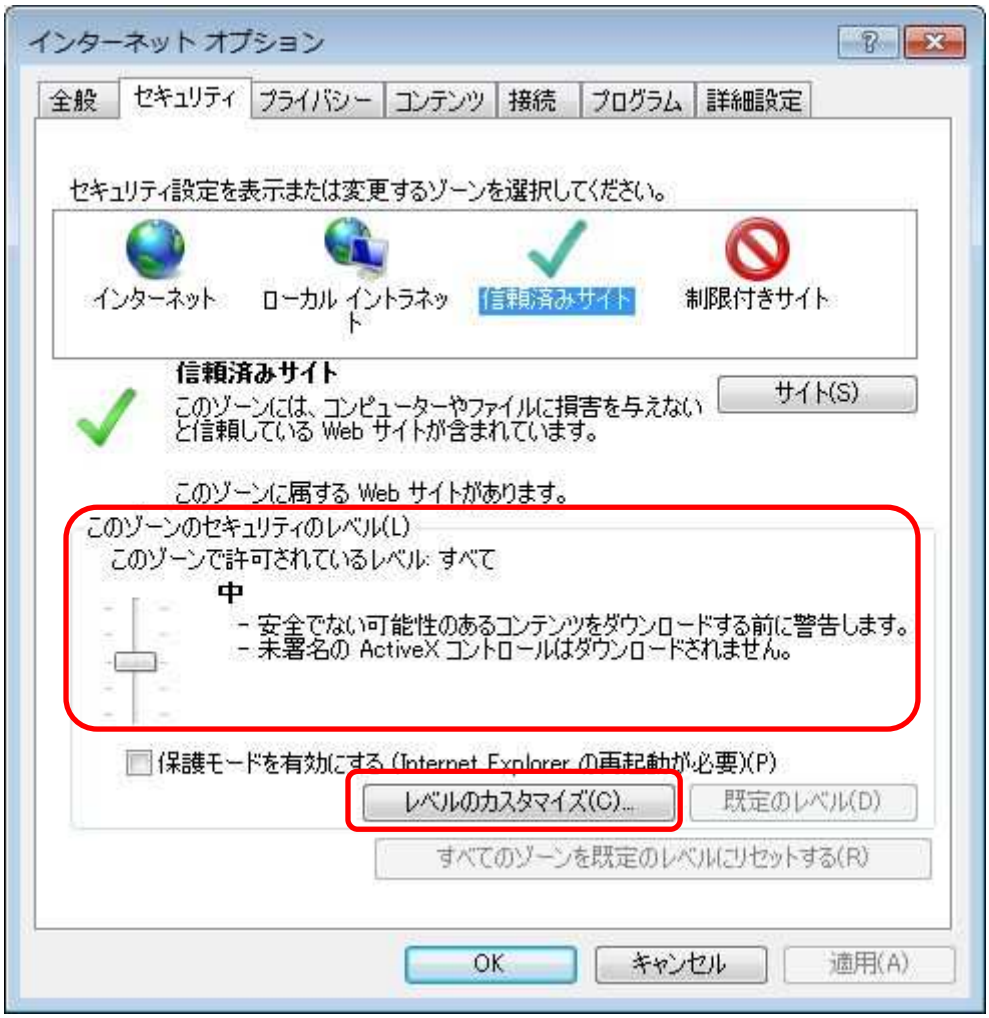
「信頼済みサイト」画面が表示されましたら、「**この Web サイトをゾーンに追加する(D)**」の欄に次の URL を入力します。

URL　https://www.ep-bid.supercals.jp/

入力後、「**追加(A)**」ボタンをクリックします



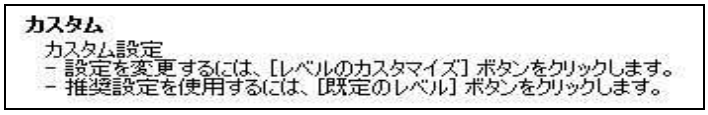
「**Web サイト(W)**」の欄に先ほど入力した URL が表示されれば、「**閉じる(C)**」ボタンをクリックします。(※ボタン名が「OK」「キャンセル」と表示されている場合は「**OK**」をクリックします。)

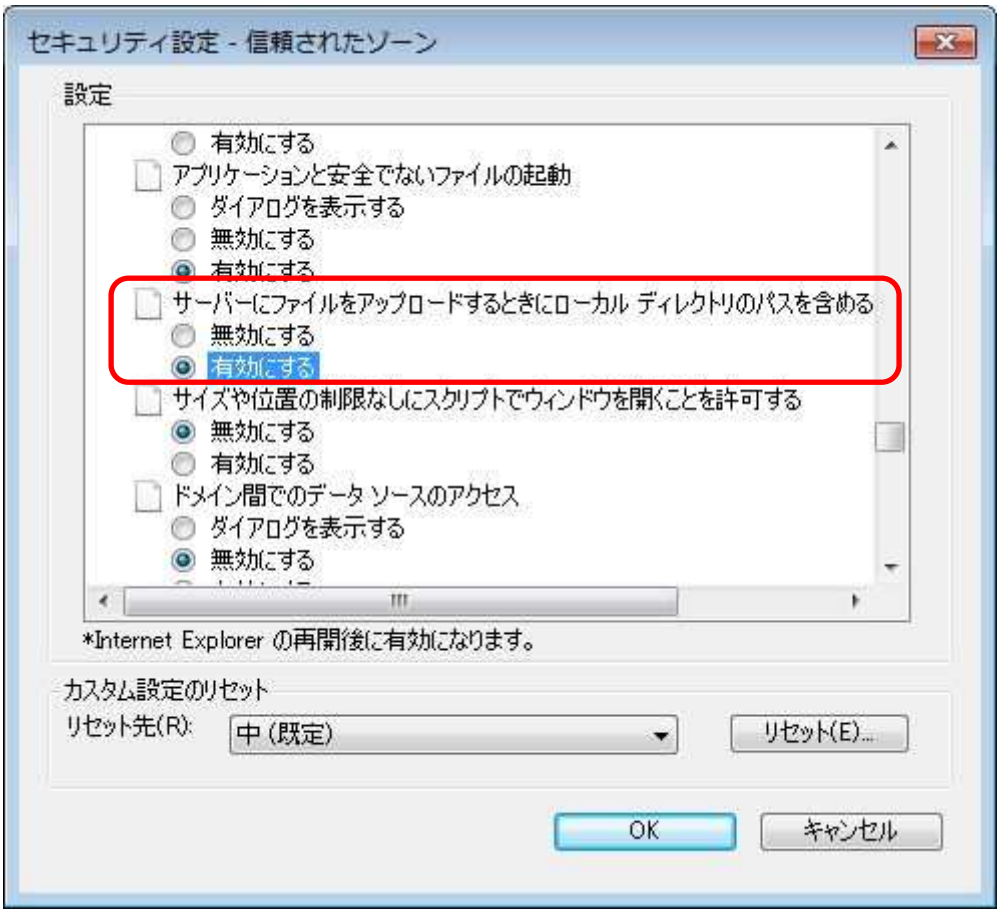


「インターネット オプション」画面に戻ります。続いて**「信頼済みサイト」**のセキュリティレベルを変更します。**「このゾーンのセキュリティレベル(L)」**の状態を確認し、**レベルが「低」以外の場合**は**「レベルのカスタマイズ(C)」**ボタンをクリックします。「低」の場合はこの後の手順は不要です。（２）の手順に移ってください。

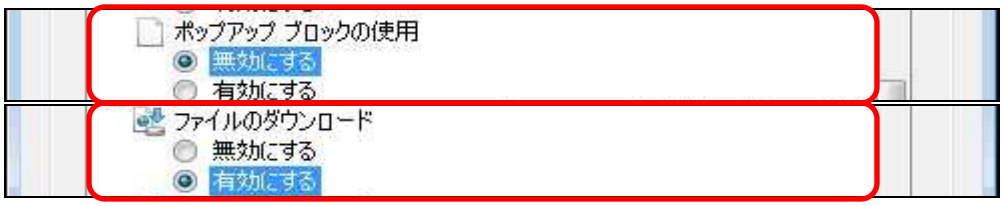
＜注意＞

レベルが**「カスタム」**になっている場合は、他のシステムを使用するために設定が変更されている可能性があります。セキュリティレベルの設定変更を行っても問題がないか確認してください。変更ができない場合は、別に専用のパソコンを準備するなどの対策をお願いします。





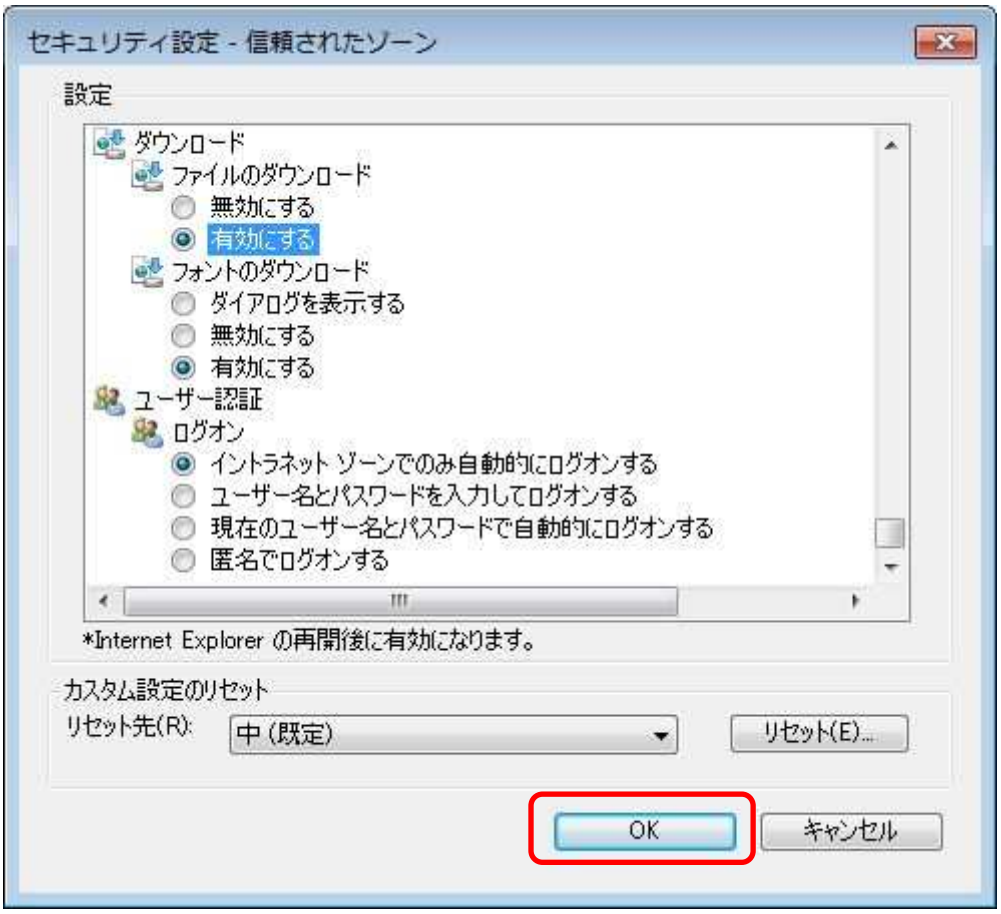
「セキュリティ設定」画面が表示されましたら「設定」欄のスクロールバーを操作し、**「サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める」**を**「有効にする」**に設定します。



同様に**「ポップアップ ブロックの使用」**を**「無効にする」**、**「ファイルのダウンロード」**を**「有効にする」**に設定します。

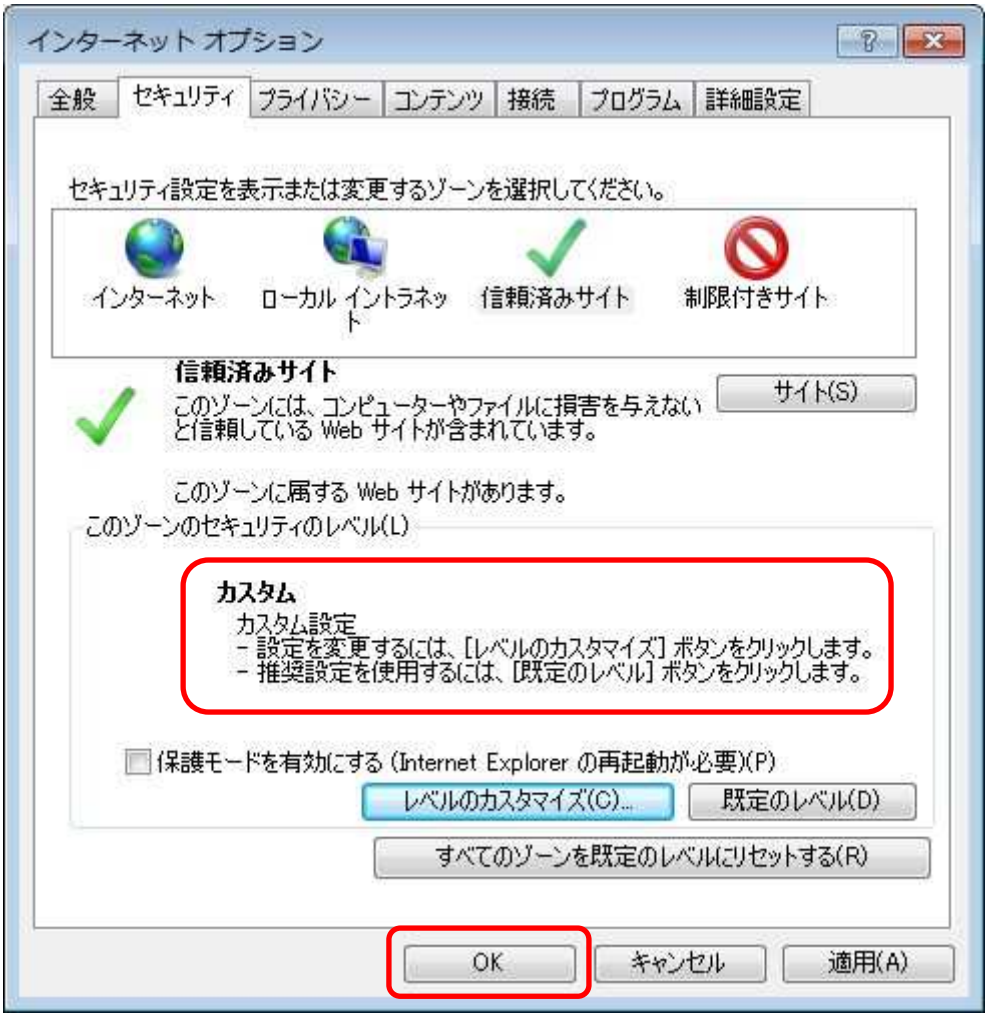
＜注意＞

Internet Explorer のバージョンによってはこれらの項目が無い場合があります。**無い項目については設定不要です。**



設定が終わりましたら「OK」ボタンをクリックします。

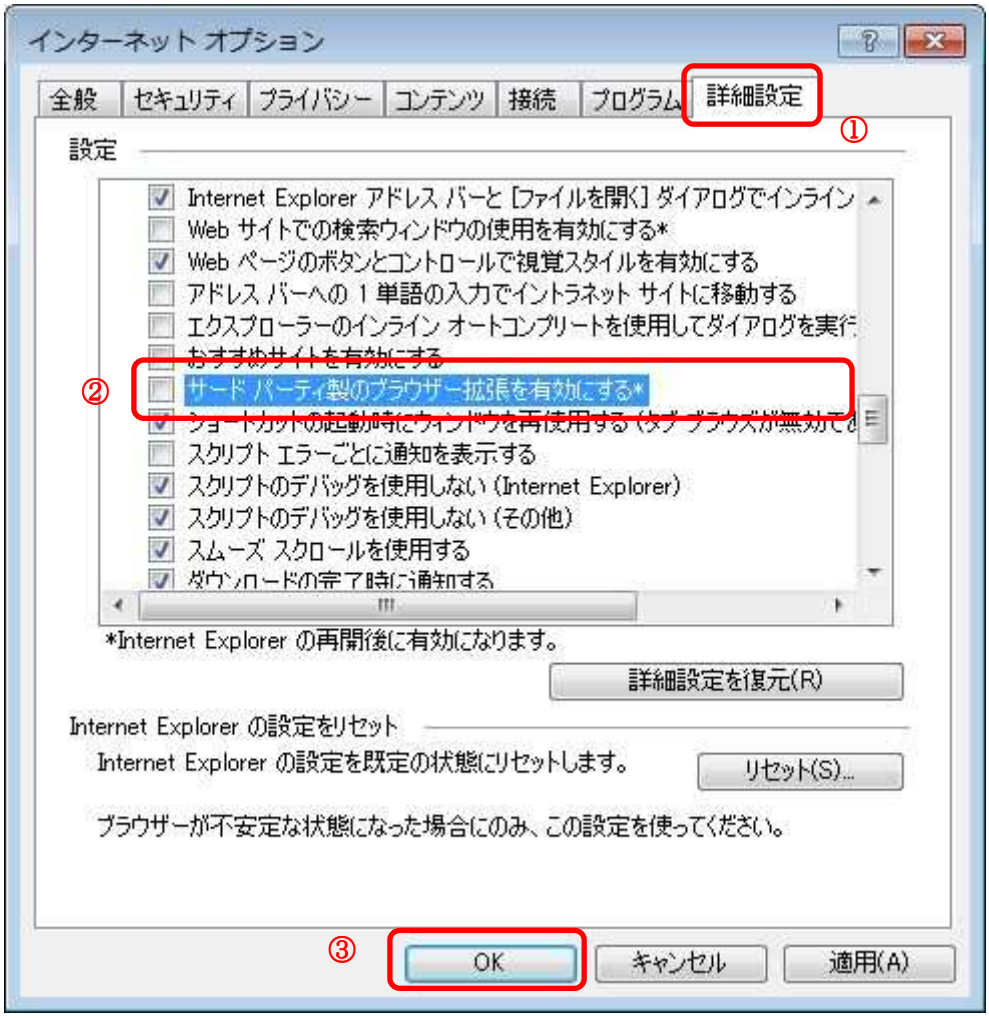
上のような画面が表示された場合は「はい(Y)」ボタンをクリックします。



「インターネット オプション」画面に戻ります。先ほどの設定により、「このゾーンのセキュリティレベル(L)」が自動的に「カスタム」に変わります。
ここで「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

（２）サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする

利用するパソコンの Internet Explorer に、機能拡張ソフトウェア（例：Yahoo ツールバー、Google ツールバー、MSN ツールバーなど）が組み込まれている場合、電子入札システムが正常に動作しない場合があります。その場合は、次に記します手順でサードパーティ製のブラウザ拡張を無効にしてください



先述の手順（１）と同じ要領で「インターネット オプション」画面を表示します。①**「詳細設定」タブ**をクリックし、「設定」欄の中で②**「サードパーティー製のブラウザー拡張を有効にする*」のチェックを外します**。設定後、③「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

以上でパソコンの設定は終了です。

7. 利用者登録

全ての準備が完了しましたら、雲仙市電子入札システムにアクセスし、ＩＣカードの利用者登録を行います。**この利用者登録を実施しない限り、電子入札システムにはログインできず、雲仙市の電子入札には参加できません。**

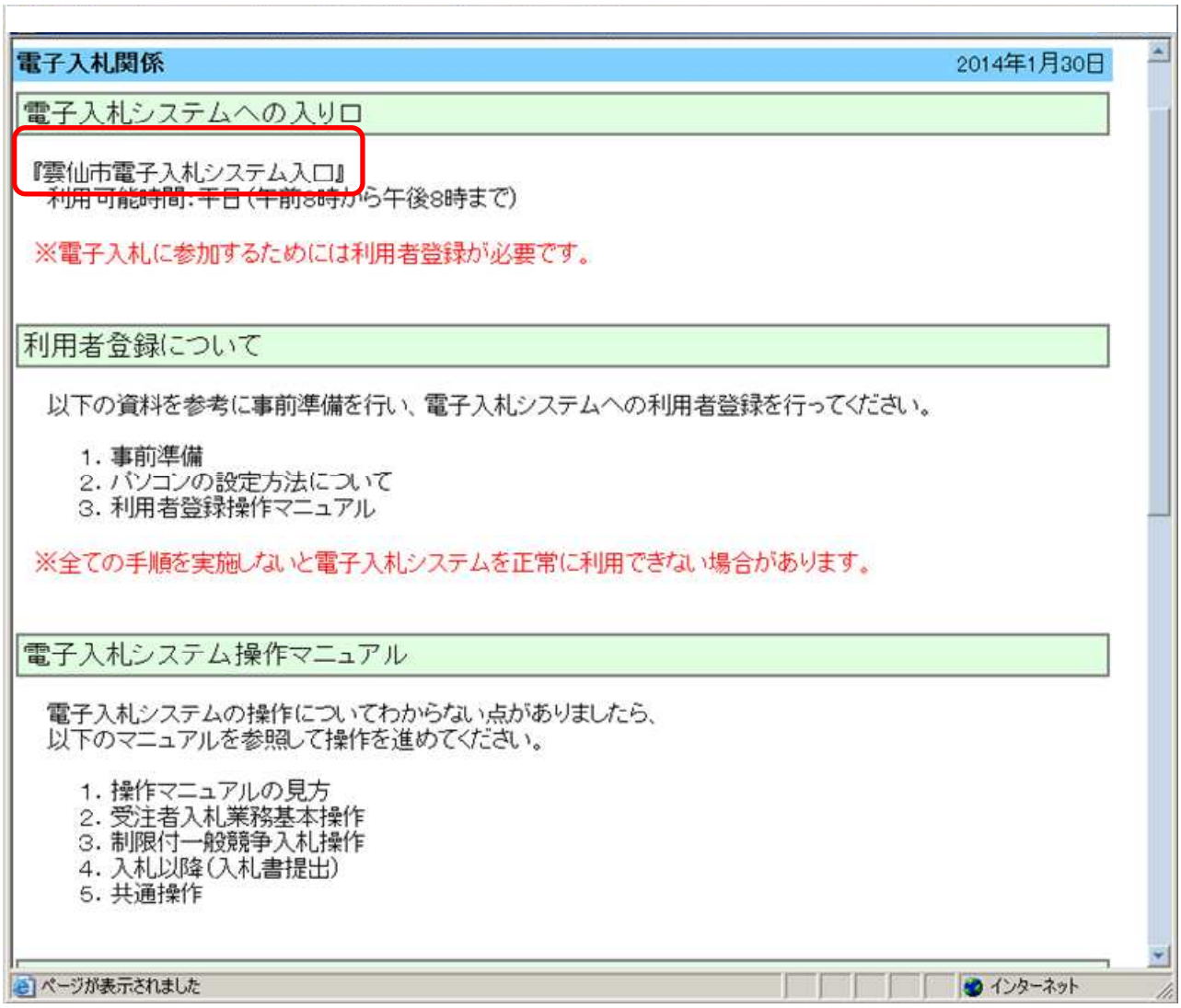
新規にＩＣカードの利用者登録を実施する場合の手順を次に記します。

（１）雲仙市のホームページより『電子入札について』を起動

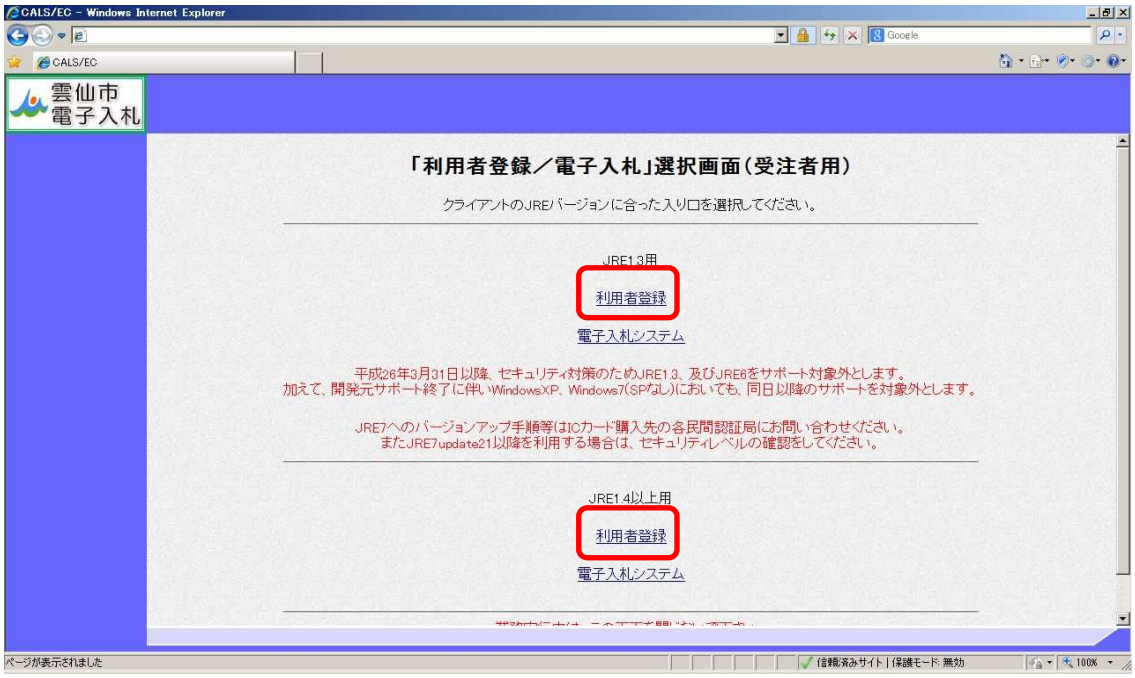
URL　http://www.city.unzen.nagasaki.jp/keiyaku/

HOME ＞ 事業者向け ＞ 入札・契約情報

『雲仙市電子入札システム入口』のリンクをクリックします。



（２）利用者登録リンクの選択



使用しているＩＣカードのセットアップに従い、**JRE1.3 用か JRE1.4 以上用を選択**してください。リンクをクリックしますと、利用者登録メニューが別画面で起動します。

＜参考＞

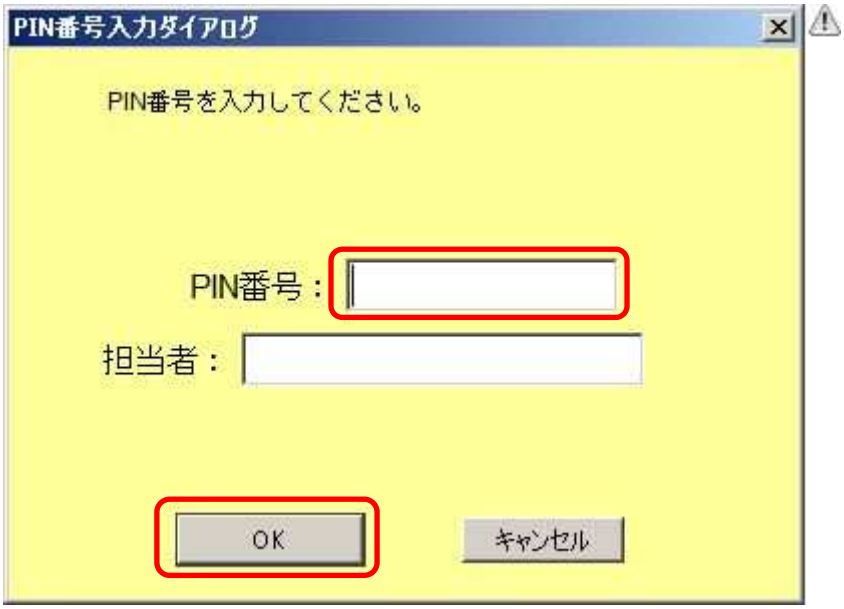
インストールされている JRE（Java）のバージョン確認は、以下の Web ページから確認できます。（URL が変更となる場合があります）

URL　http://www.java.com/ja/download/installed.jsp

ここでのバージョン確認で「Version 6 Update XX」または「Version 7 Update XX」（XX は数字）と表示された場合は JRE1.4 以上用を選択してください。

（３）利用者登録メニューの選択

画面上部中央に現在日時が表示されましたら画面左側の「**利用者登録ボタン**」をクリックします。画面中央に利用者登録メニューが表示されますので、「**登録**」ボタンをクリックします。PIN 番号入力ダイアログ画面が表示されます。



PIN 番号の欄に**ＩＣカード購入時に認証局より通知された PIN 番号を入力**します。担当者欄の入力は不要です。入力が完了しましたら「OK」ボタンをクリックします。

（４）資格審査情報の入力

PIN 番号でのログインに成功しますと、上の資格審査情報検索画面が表示されます。各入力欄に情報を入力し、**「検索」**ボタンをクリックします。
ここで入力する“登録番号”、“商号又は名称”、“パスワード”について、**入力内容に誤りがあるとエラーメッセージが表示され先に進むことができません。**

※エラーメッセージ表示例

基本的に、**入力する文言は事前に雲仙市が書面で通知した内容に従いますが**、入力時に特に注意する点を次に示します。

【登録番号】

登録番号は市が通知した番号を**半角数字８桁**で入力します。通知された番号が１６桁の場合は、その**下８桁**を入力します。

（例）通知された番号が”4221300000090001”の場合

○ ・・・ 00090001 （半角数字８桁）

× ・・・ ０００９００００１ （全角文字）

× ・・・ 42213000 （下８桁でない）

【商号又は名称】

商号又は名称は市が通知した内容に従い、**全て全角文字**で入力します。株式会社、有限会社等の呼称が付く場合は全て”(株)”、”(有)”等の形式で入力します。また、商号名称に支社、支店名が付く場合は**社名と支社、支店名との間に全角空白を１文字入れて**入力します。

（例）通知された商号又は名称が”（株）○○建設　長崎支店”の場合

○　・・・　（株）○○建設　長崎支店　（全て全角文字）

×　・・・　(株)○○建設　長崎支店　（括弧が半角文字）

×　・・・　○○建設（株）　長崎支店　（入力位置の違い）

※社名の前後どちらに付くかは業者毎に異なります。

×　・・・　㈱○○建設　長崎支店　（記号の”㈱”を使用）

×　・・・　（株）○○建設長崎支店　（社名と支店名の間に空白無し）

※使用できない文字について

電子入札システムでは使用できない文字があり、商号又は名称に該当する文字が使用されている場合、システムには使用可能な文字に置き換えて登録しています。商号又は名称を入力する際にも、その点に注意をお願いします。どの文字が置き換え対象かわからない場合は雲仙市までお問い合わせください。

・使用できない文字例

半角カタカナ、半角記号、外字（独自に作成し登録した漢字等）

機種依存文字（①、Ⅱ、㍉、ヴ、﨑、髙、逸、柳、瀬、清など）

全角省略文字（㈱、㈲）、全角波線「～」、全角マイナス「－」など

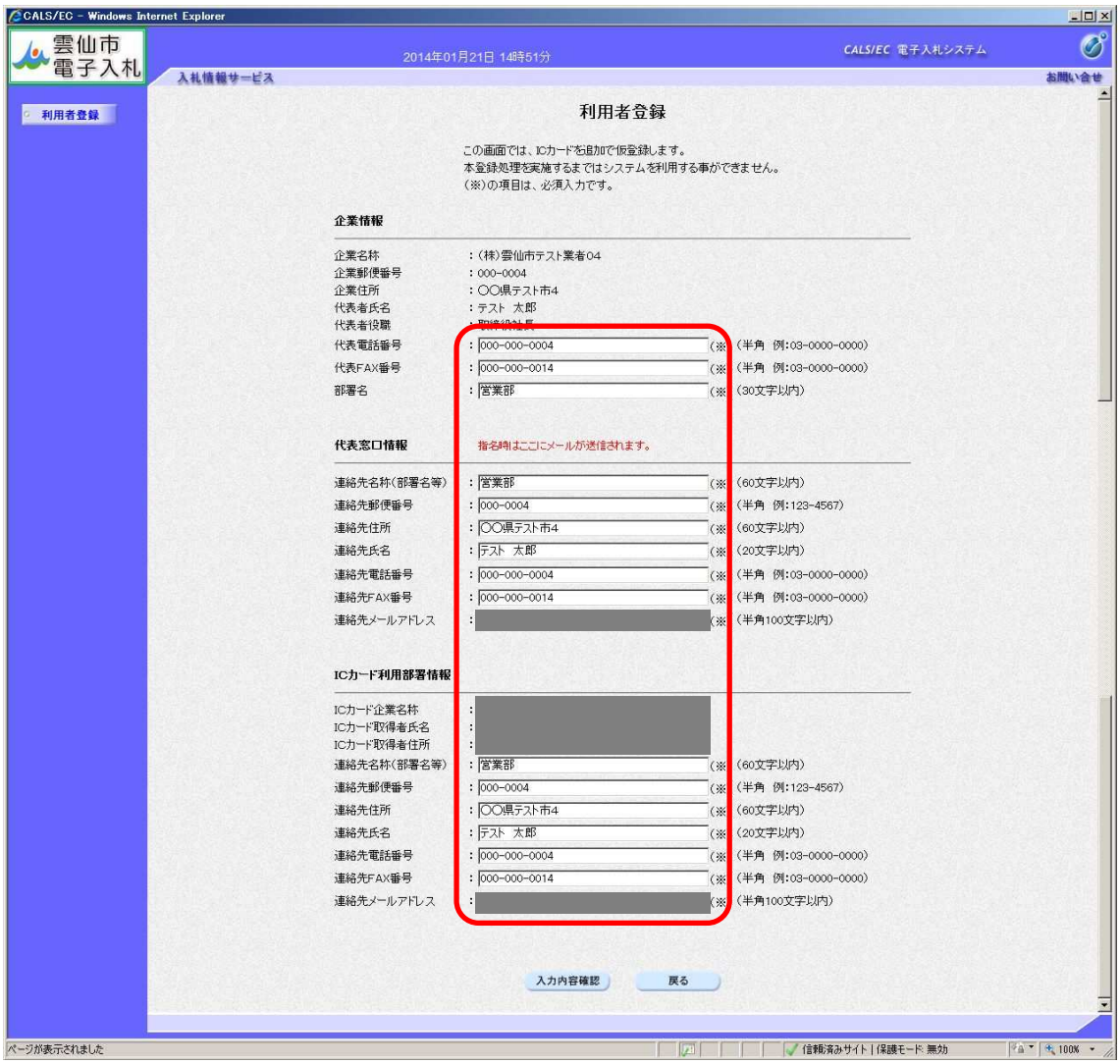
・文字の置き換え例

﨑→崎、髙→高　等

【パスワード】

パスワードは市が通知した内容に従い、**全て半角の数字１６桁**で入力します。パスワードの入力欄は文字の種類が判別できないようになっておりますので、別途 Windows のメモ帳等に入力し、それをコピー＆ペーストで貼り付けると間違いがありません。

（５）利用者情報の登録

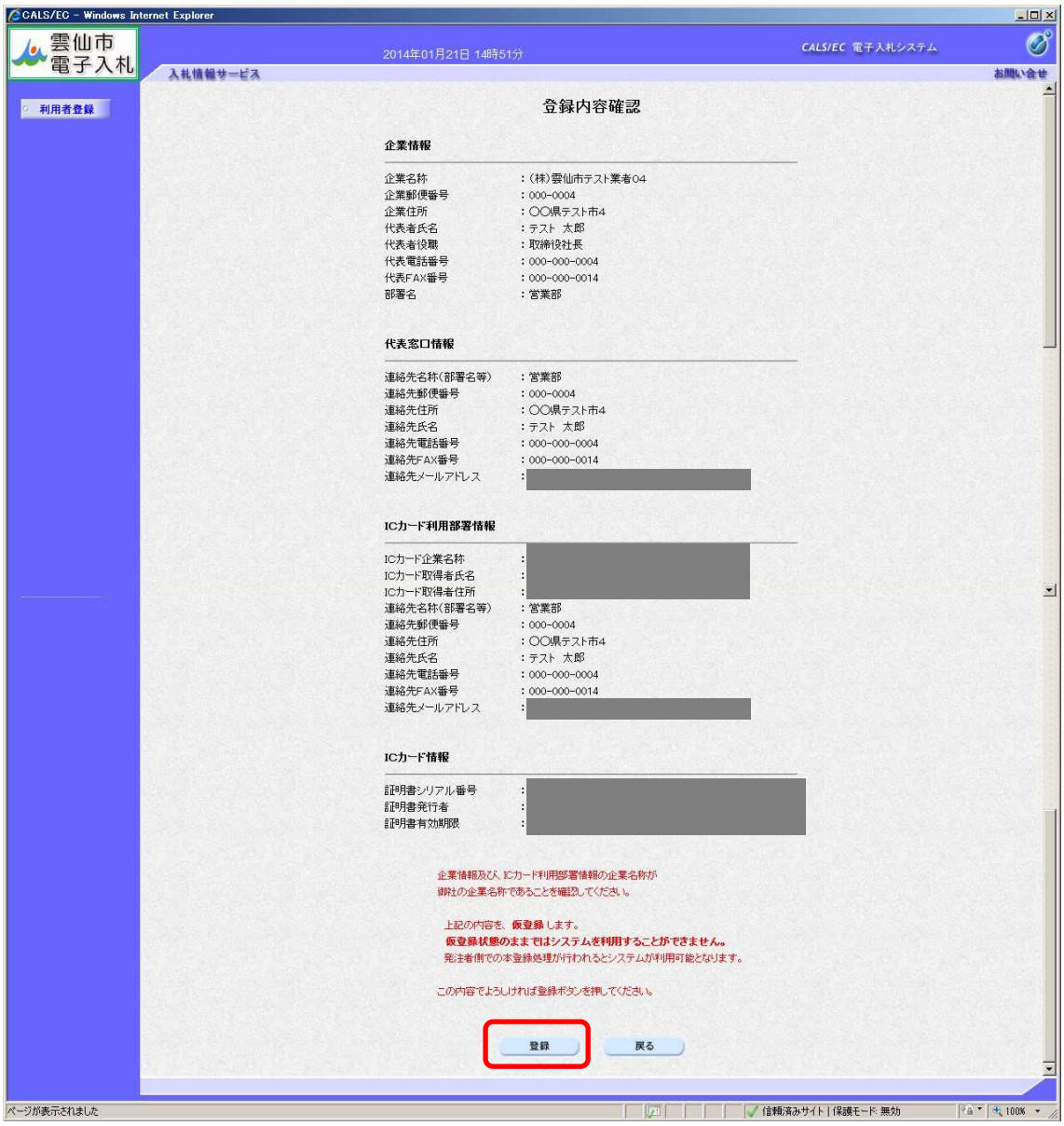


前画面で資格審査情報の検索に成功しますと、上の利用者登録画面が表示されます。ここでは事業者の各種情報を入力し、**「入力内容確認」**ボタンをクリックします。

連絡先の情報として、**「代表窓口情報」**と**「ＩＣカード利用部署情報」**の２種類があります。代表窓口情報は指名競争入札での指名通知時の連絡先となり、ＩＣカード利用部署情報は全ての入札方式における入札書、申請書等の提出時の連絡先となります。分ける必要がない場合はどちらも同じ内容を入力してください。

なお、**メールアドレスに入力間違いがあると電子入札のお知らせメールが届かなくなります。正確に入力してください。**

（６）入力内容の確認



前画面で入力した内容が表示されます。内容に問題が無い場合は「登録」ボタンをクリックします。変更する場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。

＜注意＞

画面下部に赤字で「上記の内容を、仮登録します。」と表示された場合は、登録するＩＣカードの取得者氏名と雲仙市に資格申請した代表者氏名（または受任者氏名）が異なっています。このように表示された場合は雲仙市に連絡してください。そのままでは電子入札システムを利用できません。

（７）登録完了

登録が完了すると上のような画面が表示されます。これで利用者登録は完了しましたので、ウィンドウ右上の×ボタンで画面を閉じます。

これ以降、登録したＩＣカードで雲仙市電子入札システムにログインし、入札案件に参加することができます。

付録１．動作環境

本体	対応 OS が動作する PC/AT 互換機（DOS／V）	
対応 OS(※1)	Windows XP Professional/Home SP3	Windows Vista Business/ Home Premium (32bit) SP2 Windows 7 Professional/ Home Premium (32bit/64bit) SP 無し/SP1
CPU	Intel Pentium Ⅲ プロセッサ 800MHz 相当以上（1.2GHz 以上推奨）	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	256MB 以上（512MB 以上推奨）	1.0GB 以上推奨
HDD	1 ドライブの空きが 500MB 以上	1 ドライブの空きが 1.0GB 以上
外部端子	ICカードリーダライタが接続できること	
モニタ	解像度 1024×768（XGA）以上	
ブラウザ(※2)	Internet Explorer 6.0 SP3 Internet Explorer 7, 8	[Windows Vista の場合] Internet Explorer 7,8 [Windows 7 の場合] Internet Explorer 8, 9,10(32bit)
Java 実行環境(※3)	JRE1.3.1_xx、 JRE6.0 update 3～9,14,16,17,26,29	JRE6.0 update 3～9,14,16,17,26,29 JRE7.0 update 11,15,17,21,25
電子入札専用ソフト	ICカードの発行を受けた認証局より提供	
接続回線	・インターネットへの接続手段を持つこと ・次のプロトコルが通過可能であること（HTTP、HTTPS、LDAP） ・電子メールが送受信できる環境にあること ・電子入札システムを快適に使用するため、高速で安定した回線をご利用ください。	
その他	・ウイルス対策ソフト ・Windows には 1 バイト文字だけで構成されたユーザでログインすること	

※1：WindowsVista は 32bit のみ対応、Windows7 については、32bit/64bit 対応です。

※2：画面遷移時にスクリプトエラーが発生する場合は、セキュリティパッチ「[MS09-019] InternetExplorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム」を適用してください。

※3：ご利用の認証局により、さらに制限がある場合があります。対応状況をご確認ください。